



2020年秋 ビブリオバトルが熱い!

～本を知り、人を知る～

第2回ビブリオバトル開催!

10月23日、第2回ビブリオバトルが開催されました。

バトラーは4人、観戦者は31人でした。

チャンプ経験者のTさんがさすがのプレゼン力を見せて圧勝しましたが、1年生のIさんも2回目のチャレンジながら、前回よりさらに落ち着いてわかりやすく本の内容を説明し、準チャンプに輝きました。

初参加の1年生2人は、緊張しながらも5分間という時間内で、自分のお気に入りの本の良さを一生懸命に伝えようとする姿に好感が持てました。

今回は、初めて詩集が紹介され、本との新たな出会いがありました。観戦者数人からは、「自分もバトラーに挑戦してみようかと思えた。」という声が聞かれました。



チャンプ本を紹介するTさん。怖い話を集めた短篇集ですが、「絆」を感じさせる作品。Tさんは「母性がキーワードになっている」と説明し、興味をひきました。



それぞれ個性的なプレゼンを披露する1年生バトラーのIさん、Kさん、Mさん



紹介された4冊の本

今回紹介された本 ★チャンプ本 ☆準チャンプ本

- ★『きのうの影踏み』辻村深月 著 (2F T・Hさん紹介)
- ☆『魔女の魔法雑貨店黒猫屋』せひらあやみ 著 (1F I・Mさん紹介)
- 『ゲッターに咲くバラ 2パック詩集』トウパック著 (1B K・Mさん紹介)
- 『グリムノーツ』大泉貴 著 (1D M・Tさん紹介)

ビブリオバトル北鹿大会

10月31日(土)、高校生ビブリオバトル北鹿大会が開催

されます。桂桜からは3名バトラーとして出場します。この大会でチャンプになると、全県大会に進むことができます。ぜひ、皆さんも観戦して桂桜生を応援しましょう!

観戦は自由、申込み不要ですので、気軽に参加してください。



ビブリオバトル北鹿大会 高校生の部

10月31日(土) 14:00~

場所 大館市北区コミュニティセンター

(有浦1丁目8-15 有浦小学校のうしろ)



ラストページまで
駆け抜けて
2020・第74回 読書週間
10/27～11/9



読書にまつわる名言集

宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして何よりも、宝を毎日味わうことができる。

—ウォルト・ディズニー

僕は読書が大好きだ。もっと多くの人に本を読むようにアドバイスしたい。本の中には、まったく新しい世界が広がっているんだよ。旅行に行く余裕がなくても、本を読めば心の中で旅することができる。本の世界では、何でも見たいものを見、どこでも行きたいところに行ける。

—マイケル・ジャクソン

言葉が足りないのは本を読まないから。美しい言葉に触れ素敵な表現を自分の中にストックする。意思の疎通は言葉ありき。

—美輪明宏

読書週間企画 Part1

POPコンクール実施中！
投票にご協力ください！

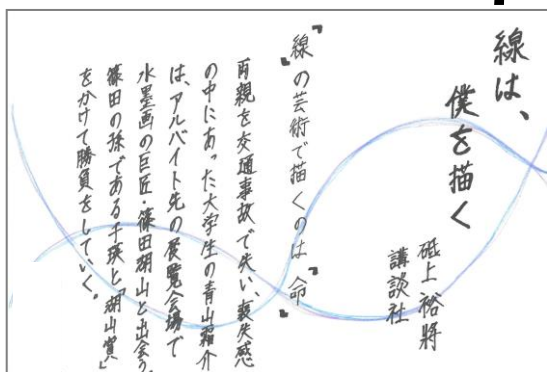
図書館前に、POPコンクールに応募された作品10枚を掲示しています。その中から、本の良さを伝えている、その本が読みたくなると感じたPOPの番号を記入して投票してください。絵の上手さを評価するコンクールではありません。

投票用紙と投票箱、筆記用具は、POPの前の机の上に置いてあります。投票期間は11月6日までです。ご協力よろしくお願いします。



読書週間企画 Part2

POPで紹介
図書委員のおすすめ本 ①



『線は、僕を描く』

砥上裕将 著

2F S・R

共感できる部分がたくさんあるので、注目して読んでみて下さい。

『火定 かじょう』

澤田瞳子 著

2E S・H

古代の日本が舞台だが、難しい言葉も出てこないで読みやすいです。

